Unicorn ID Manager 管理者ガイド



オープンソース・ソリューション・テクノロジ(株)

- 文書番号: OSTD-UnicornIDM-AdminGuide
- 作成日: 2015年12月1日 リビジョン: 1.2

OSSTech

<u>1. はじめに</u>	1
2. 一般ユーザー向けパスワード変更ページ	2
	5
<u>3.1 管理者ログイン</u>	5
4.1ユーザーを対象とした操作	7
<u></u>	
4.1.1 注意事項	8
4.2 ユーザーー覧取得	
4.3 ユーザー情報更新	
4.4 ユーザーのパスワード変更(管理者向け)	13
4.4.1 パスワード変更履歴の確認	
5. CSV を利用したユーザーー括操作	16
5.1.1 CSV ファイルのアップロード	
5.2 実行結果一覧	
5.3 ユーザーー括更新	
5.4 ユーザーー括削除	23
5.5 ユーザーー括無効化・有効化	24
5.6 CSV ファイルで指定可能な項目	25
5.6.1 必須の項目	25
5.6.2 Active Directory において指定可能な項目	25
5.6.3 OpenLDAP において指定可能な項目	
5.6.4 Google Apps において指定可能な項目	
5.6.5 Office365 において指定可能な項目	
<u>6. グループを対象とした操作</u>	28
6.1 グループ登録	
6.1.1 注意事項	29
6.2 グループー覧取得	
6.3 グループ情報更新	
<u>7. Google Apps 処理時のエラーメッセージ</u>	33
8. 管理者ユーザーの管理	34
8.1 管理者の登録	
8.2 管理者ユーザーのパスワード変更	
9. システム関連情報	37
9.2 設定のバックアップ	
10. 注意点	39
10.1 サイトについて	
11 改版履歷	40
	<u>– – – – – – – – – – – – – – – – – – – </u>



1. はじめに

本書は、Unicorn ID Managerの管理者向けマニュアルです。

Unicorn ID Managerが次の環境に構築されていることを前提に説明を行います。

項目	值
Unicorn ID Managerの管理者ユーザー名	admin
Unicorn ID Managerの管理者パスワード	unicornidm
Unicorn ID Managerの管理対象組織名	example
サーバー名	unicornsv.example.com

実際にご利用の際には、本書で記載しているパラメーターを、お客様のシステムに合わせたパラメーターに読み 替えてください。

本書では、ユーザーが登録されている LDAP、Active Directory、Google Apps などのことを「レポジトリ」と呼びます。お客様のシステム構成によって、レポジトリの構成は変わります。



2. 一般ユーザー向けパスワード変更ページ

Unicorn ID Manager が提供するパスワード変更ページは、次の URL で提供されます。

http://UnicornIDM のホスト名/unicornIDM/passwd/change/[組織名]/

本ドキュメントの構築例の場合、具体的には次の URL となります。

http://unicornsv.example.com/unicornIDM/passwd/change/example/

Unicorn ID Managerの提供するパスワード変更ページにWebブラウザでアクセスすると、次の画面が表示されます。

	Jnicorn IDManag	ger	対象組織 : example
パスワード設定			
ユーザー名と現在のパス	フード、新しいパスワードを入力して下さ	<u>غ</u> دا.	
ユーザー名:			
現在のパスワード:			
新しいパスワード:			
新しいパスワード(再入力)	:		
15	スワードの強度		
	パスワード変更		

パスワードの変更が成功すると、次の画面が表示されます。

	対象組織 : example
パスワード変更完了	
パスワードの変更に成功しました。	
パスワード変更画面に戻る	



パスワードの変更に失敗すると、エラーメッセージが表示されます。

The L		対象組織:example
パスワード設定		
 ユーザー名またはパフ 	ワードが正しくありません。	
ユーザー名と現在のバス	- ワード、新しいバスワードを入力して下さい。 	
ユーザー名:	takeda	
現在のハスリード:		
新しいパスワード(車入力	۱۰ ۲۰	
//		
	バスワード変更	

ユーザーが新しいパスワードを入力中、パスワードの強度が判定されます。以下のように「十分に複雑ではありま せん」となった場合、そのまま「パスワード変更」ボタンを押してもエラーが返されますので、十分に複雑なパス ワードを入力してください。

τ	Jnicorn IDMana	er *-	対象組織:example
パスワード設定			
ーユーザー名と現在のパス	ワード、新しいパスワードを入力して下る	۱.	
ユーザー名:	takeda		
現在のパスワード:	••••		
新しいパスワード:	•••••		
新しいハスリード(再入力)): ••••• 海雄ではありません		
1710	「スワード変更		



「パスワードの強度」が「十分に複雑ではありません」以外の場合、パスワードの複雑性要件は満たしています。 「パスワードの強度」の段階は「十分に複雑ではありません」を含めて次の6段階です。

- 1. 十分に複雑ではありません
- 2. 非常に弱い
- 3. 弱い
- 4. 中程度
- 5. 強い
- 非常に強い

可能な限り「非常に強い」の判定が得られるパスワードにすることが望ましいです。

The L		ger	対象組織:example
パスワード設定			
- ユーザー名と現在のパス	ワード、新しいパスワードを入力して下る	żιι.	
ユーザー名:	takeda		
現在のパスワード:	•••••		
新しいパスワード:	•••••		
新しいパスワード(再入力): ••••••		
	非常に強い		
	パスワード変更		



3. ユーザー管理機能の利用

本章では、Unicorn IDM によるユーザー情報の管理手順を説明します。

3.1 管理者ログイン

Unicorn IDM からユーザー情報を管理するためには、Unicorn IDM の管理者ユーザーでログインする必要 があります。ブラウザで下記の URL にアクセスし、Unicorn ID Manager に管理者ユーザーでログインしてくだ さい(※URL の最後のスラッシュまで必要です)。

• https://unicornsv.example.com/unicornIDM/idm/index/

ログイン画面が表示されますので、インストール時に設定した Unicorn IDM の管理者ユーザーでログインします。

Unicorn IDManager	
管理者は最初にログインしなければなりません。	
ユーザー名: パスワード: ロヴィン	
© 2011 Open Source Solution Technology Corporation, All Rights Reserved.	

OpenLDAPや Active Directory に登録されているユーザーを管理者として追加登録済みの場合は、それらのシステムに登録されているユーザーのパスワードでログインすることも可能です。

認証が成功すると、操作対象の組織を選択する画面が表示されます。複数の組織単位を設定している場合は、 複数の組織が表示されます。

表示されている「組織の一覧」から操作対象の組織を選択することで、ユーザー情報管理操作のメニューが表示されます。



	Unicorn IDManager	<u>ログアウト</u> <u>システム設定</u> ログインユーザー : root
Menu トップ	操作対象の組織の選択 操作対象の組織を選択して下さい。	
	組織の一覧 example	
	© 2011 Open Source Solution Technology Corporation, All Rig	ghts Reserved.

選択した組織に対するユーザー管理画面とグループ管理画面となりますので、各メニューから操作を開始します。





4. 1 ユーザーを対象とした操作

4.1 ユーザー登録

ユーザーを1件登録したい場合は、「ユーザー登録」を選択します。

画面に表示される設定項目は、Unicorn ID Managerの設定内容によって異なります。

		ログアウト システム設定 対象組織:example ログインユーザー:root
Menu Iトップ	ユーザー登録	
┃ユーザー管理	説明(属性名) ※ :必須項目	值
ロ ユーザー登録	ユーザー名 (username) ※	
ロ ユーザー一覧 ロ ユーザーー括操作	パスワード (password) <mark>※</mark>	□ ランダムなパスワードを生成する。
□ 実行結果一覧	姓 (sn) <mark>※</mark>	
ロパスワード変更	名 (givenName) <mark>※</mark>	
ロパスワード変更履歴	メールアドレス (mail)	
ロ ユーザー更新履歴	表示名 (displayName)	
 ● グルーフ管理 □ グループ登録 	Windows プロファイルパス (profilePath)	\\server\profiles\%USERNAME%
ロ グループ一覧 ロ グループ更新履歴	Windows ホームドライブ (homeDrive)	X:
	Windows ホームディレクトリ (homeDirectory)	\\server\homes\%USERNAME%
	LDAP所属グループ (LdapGroups)	
	Googleグループ (GoogleGroups)	
	Active Directory 所属グループ (AdGroups)	
	対象レポジトリ	
	🖉 example-Idap 闭 example-google	∉ example-ad
	登録	

デフォルト値が設定されている項目には、値が入力されています。

「※」となっている箇所は値の入力が必須の項目です。それ以外の値については、空白のままでも構いません。

なお、上記画面で表示されている括弧内の英字は、CSVファイルでユーザーの一括登録を実施する際のカラム 名と同一です。



各項目の入力を完了した後に、最下段の「対象レポジトリ」を選択します。

チェックを外した「対象レポジトリ」に対しては、ユーザーの登録が行われませんので、ユーザー登録を行いたくないレポジトリがある場合に選択してください。

Unicor	n IDManager	<u>ログアウト</u> <u>システム設定</u> 対象組織: example ログインユーザー: root
Menu ユーザー登録 トップ ユーザー登録 ユーザー管理 ユーザー登録 ユーザー一話操作 ペスワード:take ロユーザー「話操作 example-Idap ロ大フード変更 コーザー登録に戻 ロバスワード変更履歴 ブループ管理 ログループ登録 ログループ一覧	き 録が完了しました。 da999 OK ፩	

いずれかのレポジトリへの登録がエラーになった場合でも、「OK」が表示されているレポジトリに対するユーザー登録は成功していますので、エラーになったレポジトリに対してのみ再登録を実施してください。

※ 既にユーザー登録済みのレポジトリに対するユーザー登録操作を行っても、「ユーザーが既に存在します」というエラーになるのみですので、再登録の操作を実施しても問題ありません。

|| 4.1.1 注意事項

ユーザー登録時に値を入力する際の注意事項です。

- AdGroups
 - Acitve Directoryのプライマリグループ以外のグループに所属させたいとき、グループ名を指定してください。「,」で区切って、複数のグループ名を指定することもできます。(事前に Active Directory 上にグループを作成してください)
- LdapGroups
 - OpenLDAPのプライマリグループ以外のグループに所属させたいときは、LdapGroups 属性に、 グループ名を指定してください。「,」で区切って、複数のグループ名を指定することもできます。事前 に OpenLDAP にグループを作成してください。
- GoogleGroups
 - Google Apps のグループに所属させたいときは、GoogleGroups 属性に、グループ名を指定して ください。「,」で区切って、複数のグループ名を指定することもできます。事前に Google Apps にグ ループを作成してください。

4.1 ユーザーを対象とした操作



- AzureGroups
 - Office365のグループに所属させたいときは、AzureGroups属性にグループ名を指定してください。「,」で区切って、複数のグループ名を指定することもできます。事前にOffice365にグループを 作成してください。
- GoogleUserSuffix
 - Google Apps の組織を設定したいときは、GoogleUserSuffix 属性に、"/"から始まる組織名を指 定してください。最上位の組織は"/"です。組織の階層を"/"で示します。
 - 入力例: "/org/team/group1"
- unixHomeDirectory
 - UNIX 用のホームディレクトリの属性は、「homeDirectory」ではなく、「unixHomeDirectory」に ホームディレクトリのパスを指定してください。(「home Directory」は Acitve Directory でのホー ムディレクトリ属性となります)



4.2 ユーザーー覧取得

各レポジトリに登録されたユーザー情報の一覧を取得したいときは、サイドメニューの「ユーザー一覧」を選択します。

	Unico	orn []	D _{Ma}	nager			<u>ミ</u> 対象組編 ログインユー	<u>ログアウト</u> バステム設定 載: example ザー: root
Menu トップ ユーザー管理 □ユーザー登録 □ユーザー覧 □ユーザー-話操作	▲ ユーザー ※表示されてい 最新の一覧を耳 検索条件 ユー	ー 一覧 いる一覧は、 2得したい場 ・ザー名 :	2011/11/02 合は、一覧取	2 19:35時点 得をクリック 検索	のものです。 フして下さい	o 一覧取得		
 □ 実行結果一覧 □ パスワード変更 □ パスワード変更履歴 ■ グループ管理 	全件数 : 962 ユーザー名▼	姓	名	UID番号	GID番号	 < I 2 3 UNIXホームディ レクトリ 	. 63 64 65 ログイン シェル	次 » GECO
ログループ登録 ログループー覧	Administrator	-						=
	<u>Guest</u>							
	<u>aaa</u>	yamada						
	adtest100	suzuki	ichiro	1100	1000	/home/adtest100	/bin/bash	
	adtest101	suzuki	ichiro	1101	1000	/home/adtest101	/bin/bash	~
	< CSV出力	一覧取得(こ 失敗する場合	合は、キャッ	シュをクリ	アして下さい。 (‡1	ッ ッシュクリア	
	© 2011 Ope	n Source So	lution Techr	nology Corpo	oration, All	Rights Reserved.		

画面には、これまでに取得したユーザー一覧情報が表示されています。

「一覧取得」をクリックすると、最新のユーザー一覧の取得処理がバックグラウンドで開始されます。取得中は「一覧取得中です」のメッセージが表示されます。一覧取得中も操作は可能です。



	Unico	orn []		nager ⊃マネ-ジャ-			<u>ミ</u> 対象組縦 ログインユー	<u>ログアウト</u> ノステム設定 & : example ザー : root
Menu トップ ユーザー管理 ューザー登録 ューザー一覧 ューザーー活操作 ェキ行結果一覧	ユーザー一覧 ※表示されている一覧は、2011/11/02 19:35時点のものです。 最新の一覧を取得したい場合は、一覧取得をクリックして下さい。 「覧取得 一覧取得中です. 検索条件 ユーザー名: 検察							
□ <u>実1</u> 1 m 、 ¹ <u>見</u> □ パスワード変更 □ パスワード変更履歴	全件数:962 ユーザー名▼	姓	名	UID番号	GID番号	 < I 2 3 UNIXホームディレクトリ 	. 63 64 65 ログイン シェル	灾 »
■ グループ管理 □ グループ登録 □ グループー覧	<u>Administrator</u>							8
	<u>Guest</u>							
	adtest100	yamada suzuki	ichiro	1100	1000	/home/adtest100	/bin/bash	
	adtest101	suzuki	ichiro	1101	1000	/home/adtest101	/bin/bash	v
	CSV出力	一覧取得は	こ失敗する場	合は、キャッ	シュをクリン	アして下さい。 💷	*ッシュクリア	
	© 2011 Ope	n Source So	lution Techr	nology Corp	oration, All	Rights Reserved.		

取得が完了すると、「一覧取得中です」のメッセージが消え、各レポジトリから取得したユーザー情報を統合した 形式で、ユーザー一覧情報がアルファベット順に表示されます。

- 表の1行目は、CSV登録時に利用するヘッダー名が表示されます。
- 表の最後のカラムは、各レポジトリにおけるユーザーのログイン許可状況です。以下の3つのステータス があります。
 - 。「True」: ユーザーが登録されており、ログイン可能です。
 - 。「False」: ユーザーが登録されていますが、ログイン禁止です。
 - 。「空白」:ユーザーが登録されていません。

「CSV 出力」ボタンをクリックすると、一覧情報をCSV ファイルとしてダウンロードすることができます。このファイルを編集することで、「ユーザー情報一括更新」などのメニューで再利用することが可能です。



4.3 ユーザー情報更新

ユーザー情報を更新するときは、「ユーザー一覧」のユーザー名のリンクをクリックします。

各レポジトリから収集した情報を統合し、次の画面で表示します。

Menu	Unicorn ID	ログアウト システム設定 対象組織:example ログインユーザー:root
 ■トップ ■ユーザー管理 □ユーザー登録 	ユージ 19年2 241 説明(属性名) ※:必須項目 ユーザー名(username)	値 testadmin
ロ ユーザー一覧	姓(sn) <mark>※</mark>	sn_testadmin
ロ ユーザーー括操作	名(givenName) <mark>※</mark>	givenName_testadmin
□ 実行結果一覧	メールアドレス(mail)	testadmin@example.co.jp
ロ パスワード変更	表示名(displayName)	sn_testadmin
ロパスワード変更履歴 ロユーザー更新履歴	Windows プロファイルパス (profilePath)	\\server\profiles\testadmin
 ■ グループ管理 □ グループ登録 	Windows ホームドライブ (homeDrive)	X:
ログループ一覧 ログループ更新履歴	Windows ホームディレクトリ (homeDirectory)	\\server\homes\testadmin
	LDAP所属グループ(LdapGroups)	
	Googleグループ(GoogleGroups)	
	Active Directory 所属グループ (AdGroups)	
	対象レポジトリ	
	ᄰ example-Idap(ログイン可)	rample-ad(ログイン可)
	更新 有效化 無効化 削除 /	スワード変更 戻る
© 2	2011 Open Source Solution Technolo	gy Corporation, All Rights Reserved.

入力値を変更して更新ボタンをクリックすると、ユーザー情報が更新されます。更新の他に有効化、無効化、削除、 パスワード変更ができます。これらの場合は、入力値の変更は不要です。

ユーザーを削除すると、もとには戻せないため(再登録はできます)、ユーザー削除確認画面で確認を行って、問題なければ削除ボタンをクリックして下さい。

ユーザーを無効化すると、レポジトリにユーザーを登録したまま、そのレポジトリを利用したログインを禁止するこ とができます。無効化したユーザーを有効化すると、再度、そのユーザーはログイン可能となります。

パスワード変更ボタンをクリックすると、対象ユーザーのパスワード変更画面が表示されます。

最下段の「対象レポジトリ」のチェックを外したレポジトリに対しては、ユーザーの更新が行われません。ユーザー 更新を行いたくないレポジトリがある場合に選択してください。

4.1 ユーザーを対象とした操作



4.4 ユーザーのパスワード変更(管理者向け)

管理者がユーザーのパスワードを強制的に変更するときは、サイドメニューの「パスワード変更」をクリックします。

ユーザー名の入力画面が表示されますので、パスワードを変更するユーザーのユーザー名を入力し、「次へ」をク リックします。

	Unicorn IDManager	<u>ログアウト</u> <u>システム設定</u> 対象組織 : example ログインユーザー : root
Menu トップ ユーザー管理 ロユーザー登録 ロユーザー一指操作 東行結果一覧 ロパスワード変更 ロパスワード変更履歴 グループ管理 ログループ登録 ログループ●第	パスワード設定 パスワードを変更したいユーザーのユーザー名を入力して下さい。 ユーザー名: unicomtest01	
	© 2011 Open Source Solution Technology Corporation, All Rights Res	erved.



表示されたユーザー情報を確認し、対象ユーザーに間違いが無ければ、「新しいパスワード」、「新しいパスワード (再入力)」に、新しく割り当てるパスワードを入力してから、「変更」をクリックします。

A Carton	Unicorn ID	Nanager 	<u>ログアウト</u> <u>システム設定</u> 対象組織:example ログインユーザー:root
 Menu トップ ユーザー管理 ユーザー登録 ユーザー「 ユーザー「 マスワード変更 パスワード変更履歴 グループ管理 グループ登録 グループ一覧 	パスワード設定 このユーザーの新しいパスワート ユーザー名: 姓: 名: 新しいパスワード: 新しいパスワード(再入力): ランダムなパスワードを生成 パスワード変更 しのユーザーのパスワードを変更	*を入力して下さい。 <u>unicomtest01</u> <u>未登録</u> <u>・</u> ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	© 2011 Open Source Solution T	echnology Corporation,	All Rights Reserved.

※ユーザー更新画面でパスワード変更ボタンをクリックした場合も、この画面が表示されます。

パスワードの変更が完了すると、次のメッセージが表示されます。

A des	Unicorn IDManager	<u>ログアウト</u> <u>システム設定</u> 対象組織 : example ログインユーザー : root
Menu トップ ユーザー管理	パスワード変更完了 パスワード変更に成功しました。	
 ユーザー登録 ユーザー一覧 ユーザーー括操作 実行結果一覧 	ユーザー名:unicorntest01 パスワード:P@ssw0rd 発行日時 :2015/05/26 17:12	
 ロバスワード変更 ロパスワード変更履歴 ロユーザー更新履歴 グループ管理 	印刷する パスワード変更画面に <u>戻る</u>	
ログループ登録 ログループー覧 ログループ更新履歴		
	© 2011 Open Source Solution Technology Corporation, All Rights Reserved.	121



📗 4.4.1 パスワード変更履歴の確認

サイドメニューの「パスワード変更履歴」から、Unicorn ID Manager 経由でパスワードを変更したユーザーの 変更履歴を確認することができます。

┃ユーザー管理	日時	実行ユー ザー	ユーザー名	結果	理由			
ロユーザー一覧	2011-11-02 17:47:08,744	root	unicorntest01	成功				
 ユーザーー括操作 実行結果一覧 	2011-11-02 17:36:35,260	root	takeda	失敗	ユーザー名またはパスワードが正しくありま [■] せん。			
ロパスワード変更 ロパスワード変更履歴	2011-11-02 17:35:33,750	root	unicorntest01	成功				
■グループ管理 □ グループ登録	2011-11-02 17:04:01,900	root	pptest7	失敗	ユーザー名またはパスワードが正しくありま せん。			
ロ グループ一覧	2011-11-02 17:03:55,759	root	pptest7	失敗	ユーザー名またはパスワードが正しくありま せん。			
	2011-11-02 16:57:49,286	root	pptest7	失敗	ユーザー名またはパスワードが正しくありま せん。			
	2011-11-02 16:57:38,576	root	pptest7	失敗	ユーザー名またはパスワードが正しくありま せん。			
	2011-11-02 16:39:02,774	pptest6	pptest6	失敗	システムエラーが発生しました。			
	2011-11-02 16:32:38,064	root	pptest5	失敗	ユーザー名またはパスワードが正しくありま せん。			
	2011-11-02 10:34:11,360	root	pptest3	失敗	ユーザー名またはパスワードが正しくありま せん。			
	© 2011 Open Sou	rce Solution	Technology Co	prporation,	All Rights Reserved.			

パスワードを変更したユーザーが管理者ユーザーの場合は、「実行ユーザー」の欄が黄色になります。

「ユーザー名」にパスワードの変更対象のユーザー名が表示され、パスワード変更処理の結果を確認することが 可能です。

5. CSV を利用したユーザーー括操作

5.1 ユーザーー括登録

CSV ファイルに記載したユーザーを一括登録したい場合は、登録対象のユーザー情報を CSV ファイルに記載します。

一括登録時の CSV ファイルの書式は、次の形式となります。

username	sn	givenName	password	
suzuki	鈴木	太郎	Haen8toh	
yamada	山田	花子	Ciaw7tu4	

- 1行目は各列の属性を表すヘッダを意味します。
- 1列目は必ず"username"としてください。ユーザーのユーザー名として扱われます。2列目以降は、 ヘッダに記載された属性として扱われるため、列に記載する属性の順番は自由です。
- 必須属性以外の属性は、デフォルト値以外の値を指定するときに記載してください。
- 1 行目のヘッダ部分は大文字、小文字も区別されますので、givenName などの記述に注意してください。
- 各項目の値にて、最初の空白、最後の空白については削除して登録されます。ただし、全角の空白は削除しません。(全角空白は最初、最後に存在していても登録されます。)
- パスワード(password)を未入力とした場合、パスワードポリシーの適用されたランダムなパスワードが設定されます。設定されたパスワードは実行結果一覧画面から確認することができます。
- CSV ファイルで処理可能な属性については、各レポジトリ、および Unicorn ID Manager の設定に基づきます。
- CSV ファイルの書式は RFC に準拠しています(RFC4180)。RFC には、カラムのデーダをダブルクォー テーションで囲む必要がある場合の説明などが記載されているため、CSV の書式に関しては RFC4180をご参照ください(http://www.ietf.org/rfc/rfc4180.txt)。例えば、カラムにダブルクォー テーション、カンマなどを含む場合は、カラムをダブルクォーテーションで囲む必要があります。

📗 5.1.1 CSV ファイルのアップロード

CSV ファイルの準備が完了したら、サイドメニューから「ユーザーー括操作」を選択します。

ファイルの選択画面となりますので、「参照」をクリックし、ユーザー登録に利用する CSV ファイルを選択します。

CSV ファイルを Excel で作成した場合は「エンコーディング」として、「シフト JIS」を選択します。

CSV ファイルを OpenOffice などで作成した場合は「エンコーディング」として、「UTF-8」を選択します。

タイプは「ユーザーー括登録」を選択します。

タイプを正しく選択したら、「アップロード(プレビュー)」をクリックします。



A CONTRACTOR	Unicorn IDManager	<u>ログアウト</u> <u>システム設定</u> 対象組織:example ログインユーザー:root
Menu トップ ユーザー管理 ロユーザー登録 ロユーザー一覧 ロユーザー「「 ロスーザー「 ロスーザー「 ロスーザー「 ロスーザー「 ロスーザー「 ロスーザー「 ロスーザー「 ロスーザー「 ロスーザー「 ロスフード変更履歴 「 グループ管理 ログループー覧	ユーザーー括操作 ユーザーの情報を記載したCSVファイルを選択して下さい。 ファイル: (root/20110907-131543.cs) 参照 エンコーディング: ジフトJIS ◇ タイプ: ユーザー-括登録 ◇ アップロード(プレビュー)	
	© 2011 Open Source Solution Technology Corporation, All Rights F	Reserved.

CSV ファイルの先頭 5 エントリがプレビューとして表示されます。





CSV ファイルの誤りによるカラムのずれなどが無いかチェックし、最下段の「対象レポジトリ」を選択します。

チェックを外した「対象レポジトリ」に対しては、ユーザーの登録が行われませんので、ユーザー登録を行いたくないレポジトリがある場合に選択してください。

準備ができたら「ユーザーー括登録」をクリックします。

画面が切り替わり、各レポジトリに対するユーザー登録処理が開始されます。





ユーザーー括操作は、各レポジトリごとに、別々に処理が行われます。

ユーザーー括操作の操作結果を確認するためには、画面左の「実行結果一覧」をクリックします。



5.2 実行結果一覧

CSV ファイルを用いたユーザーー括操作の実行結果は、画面左側の「実行結果一覧」から確認します。

A CONTRACTOR	Unicorn]		nager					対象紙 ログインニ	ログアウト システム設定 組織 : exampl Lーザー : roo
Menu ↓トップ ↓ユーザー管理 □ユーザー登録	実行結果の一 ユーザーー括取り込み い。	覧 の実行結果の一覧	「です。詳細を確	認した	こい場	合は詳	羊細ボタン	/をクリックし	て下さ
ロ ユーザー一覧	日時	操作内容	対象組織	全部	成功	失敗	詳	細情報	
ロ ユーザーー括操作	2011-11-02 17:52:55	ユーザーー括登録	example-Idap	5	0	5	詳細	ダウンロード	
	2011-11-02 17:52:55	ユーザーー括登録	example-google	5	0	5	詳細	ダウンロード	
コバスリード変更	2011-11-02 17:52:55	ユーザーー括登録	example-ad	5	0	5	詳細	ダウンロード	
バスワート変更履歴	2011-11-01 18:59:09	ユーザーー括削除	example-Idap	93	75	18	詳細	ダウンロード	
グループ管理	2011-11-01 18:59:09	ユーザーー括削除	example-google	93	0	93	詳細	ダウンロード	
グループ一覧	2011-11-01 18:59:09	ユーザーー括削除	example-ad	93	79	14	詳細	ダウンロード	
	2011-11-01 15:58:14	ユーザーー括削除	example-Idap	2	0	2	詳細	ダウンロード	
	2011-11-01 15:58:14	ユーザーー括削除	example-google	2	0	2	詳細	ダウンロード	
	2011-11-01 15:58:14	ユーザーー括削除	example-ad	2	2	0	詳細	ダウンロード	
	2011-11-01 15:58:11	ユーザーー括更新	example-Idap	2	0	2	詳細	ダウンロード	
	© 2011 Open Sourc	e Solution Techr	nology Corporat	ion, i	All Ri	ghts	Reserved		

ユーザー登録に失敗したエントリがある場合には、右側の「詳細」をクリックすることで、各レポジトリに対する処 理結果の詳細が表示されます。

OSSTech

	Unico	orn IDManager	<u>シ</u> 対象組織 ログインユー	<u>ログアウト</u> (ステム設定 : example ザー : root
	実行結果	詳細		
 ・・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	日時 20 操作内容 ユ 対象組織 ex	011-11-02 18:00:47 ーザーー括登録 ample-Idap		
	各レコー	ドの結果		
ロバスワード変更	ユーザー名	結果	パスワード	^
	test081	OK	QMXFGq	
■ グループ管理	test082	OK	nwD5ii	
ログループ全球	test083	OK	6AOhK2	
	test084	OK	9YrW9I	
	test085	object class 'posixAccount' requires attribute 'uidNumber'	avt46N	=
	test086	UidNumber 1000 is already used.	xZUwAh	
	test087	UidNumber -1 is already used.	JzJwrp	
	test088	UidNumber 999 is already used.	NKU5i1	
	test089	UidNumber O is already used.	TDICEA	
	test090	object class 'posixAccount' requires attribute 'uidNumber'	8cYiNc	
	test091	UidNumber 1000 is already used.	C7z5GI	
	test092	UidNumber -1 is already used.	heVhok	
	++007	HidNumber 000 is already used	0~\/;6f	~
	戻る			
(© 2011 Oper	n Source Solution Technology Corporation, All Rights Rese	ved.	

「ダウンロード」をクリックすることで「操作結果」の内容をテキストファイルとしてダウンロードすることが可能です。



5.3 ユーザーー括更新

各レポジトリに登録されているユーザー情報を一括更新することができます。

更新可能な情報は、ユーザー登録時に利用した属性の値で、次の書式の CSV ファイルを作成します。

username	sn	givenName	password	その他の項目…
yamada	田山	太郎	ds4gU!fd6s	
kondoh	近藤	たつや	kLifj430kd	
suzuki			TfdGaq0-	

- 1行目はヘッダとして、更新対象とする項目の属性名を記載します。
- 値が指定されていないフィールドの情報は更新されません。
- パスワード(password)を#random#とした場合、パスワードポリシーの適用されたランダムなパスワード が設定されます。設定されたパスワードは実行結果一覧画面から確認することができます。
- 更新が不要な属性をヘッダに含める必要はありません。

例えば、ユーザーのパスワードのみを一括更新したい場合は、次の書式の CSV ファイルを作成します。

username	password
yamada	paiV5oon
kondoh	chaiS2ya
suzuki	Muwah6ch

CSV ファイルの準備完了後に、「トップ」から「ユーザーー括更新」を選択します。

「参照」ボタンをクリックし、ユーザー更新に利用する CSV ファイルを選択します。

CSV ファイルのエンコーディングを選択し、「アップロード」をクリックします。

CSV ファイルの先頭 5 エントリが表示されますので、CSV ファイルの誤りによるカラムのずれなどが無いことを 確認します。

「対象レポジトリ」を選択します。チェックを外した「対象レポジトリ」に対しては、ユーザーの更新が行われません ので、ユーザー更新を行いたくないレポジトリがある場合に選択してください。

問題無ければ、「ユーザー更新」をクリックして、ユーザーー括更新処理を開始します。

ユーザー情報の更新結果の確認は、「実行結果一覧」で確認します。



5.4 ユーザーー括削除

複数のユーザーを一括削除したい場合、次の書式の CSV ファイルを作成します。

username
yamada
kondoh
suzuki

- 1 行目はヘッダとして「username」を指定します。
- 必要な項目はユーザー名のみです。CSV ファイルの2列目以降に項目を記述しても無視されます(例え ばユーザー登録に使用した CSV をそのまま流用してユーザー削除に使用することも可能です)。

CSV ファイル作成後、「トップ」から「ユーザーー括削除」を選択します。

CSV ファイルの選択後の操作は、ユーザー登録時と同じです。

ユーザー削除を行う際には以下の点にご注意ください。

- Active Directory
 - ユーザーを削除すると、同じ名前でユーザーを作成しても、削除前のユーザーとは SID が異なるため、違うユーザーとして扱われます。そのため、削除前のユーザーが作成したファイルやフォルダにアクセスすることはできなくなります。
- Google Apps
 - ユーザーを削除すると、Google Apps に保存されていたユーザーの全てのメールも削除されます。
 一時的にユーザーのログインを禁止したい場合は、「ユーザー削除」ではなく、「ユーザー無効化」を 実施してください。
 - ユーザーを誤って削除した場合、削除から5日以内であれば、Google Appsの管理コンソールからユーザーを復元することが可能です。
- Office365
 - ユーザーを誤って削除した場合、削除から30日以内であれば、Office365の管理コンソールから ユーザー、及び、ユーザーデータを復元することが可能です。



5.5 ユーザーー括無効化・有効化

ユーザー情報を登録したまま、各レポジトリへのログインを一括で禁止したい場合、「ユーザーー括無効化」を行います。無効化された複数のユーザーを一括で有効化したい場合、「ユーザーー括有効化」を行います。

複数のユーザーを一括無効化、一括有効化したい場合、次の書式の CSV ファイルを作成します。

username
yamada
kondoh
suzuki

- 1 行目はヘッダとして「username」を指定します。
- 必要な項目はユーザー名のみです。CSV ファイルの2列目以降に項目を記述しても無視されます(例え ばユーザー登録に使用した CSV をそのまま流用してユーザー削除に使用することも可能です)。

CSV ファイル作成後、「トップ」から「ユーザーー括無効化」、もしくは「ユーザーー括有効化」を選択します。

CSV ファイルの選択後の操作は、ユーザーー括登録時と同じです。



5.6 CSV ファイルで指定可能な項目

各レポジトリに対するユーザー登録時には、ユーザーに設定するパラメータとして Unicorn ID Manager のデ フォルトの設定値が利用されます。デフォルト値以外を指定したい場合、追加の項目を指定したいなどの場合は、 CSV にその項目と値を記述してください。

なお、Unicorn ID Manager では、各レポジトリごとに設定を行うことで、設定可能な属性をカスタマイズすることができます。

|| 5.6.1 必須の項目

以下の項目は、Office365を除く各レポジトリにおいて、ユーザーを登録する際に必須の項目となります。

CSV における項目名	説明	記述形式
username	ユーザー名	アルファベット
sn	姓	アルファベット、日本語
givenName	名	アルファベット、日本語
password	パスワード	アルファベット

5.6.2 Active Directory において指定可能な項目	
------------------------------------	--

CSV における項目名	説明	記述形式
scriptPath	ログオンスクリプト	logon.bat
profilePath	プロファイルパス	Windows ファイルパス(¥¥server¥)
homeDirectoy	ホームディレクトリ	Windows ファイルパス(¥¥server¥)
AdUserSuffix	ユーザーを登録する OU	"ou=学科,ou=学部"
AdPrimaryGroup	ユーザーが所属するプライマリ グループ	アルファベット
AdGroups	グループ	アルファベット

┃ 5.6.3 OpenLDAP において指定可能な項目

CSV における項目名	説明	記述形式
unixHomeDirectory	ホームディレクトリ	UNIXのディレクトリパス(例:/home/A/ ユーザー名)
loginShell	ログインシェル	UNIXのファイルパス(例:/bin/bash)
uidNumber	ユーザー ID	数字(例: 2001)
gidNumber	グループID	数字(例:1000)
LdapPrimaryGroup	ユーザーが所属するプライマリ グループ名	グループ名
LdapGroups	ユーザーが所属するグループ	"group1,group2,group3"
LdapUserSuffix	ユーザーを登録する LDAP の OU	"ou=sales"



┃ 5.6.4 Google Apps において指定可能な項目

CSV における項目名	説明	記述形式
GoogleGroups	ユーザーが所属するグループ	"group1,group2,group3"
GoogleUserSuffix	ユーザーが所属する組織	"/org1"

- GoogleUserSuffix
 - 。 最上位の組織は "/"として指定してください。
 - 。 下位階層の組織は、"/"で区切って表現します。
 - 例: "/org/group/team1"

┃ 5.6.5 Office365 において指定可能な項目

CSV における項目名	説明	記述形式
username	ユーザー名 <mark>(必須)</mark>	アルファベット
password	パスワード <mark>(必須)</mark>	アルファベット
displayName	ユーザーの姓名 <mark>(必須)</mark>	"山田太郎"
sn	ユーザーの姓	"山田"
givenName	ユーザーの名	"太郎"
description	ユーザーの説明文	任意の情報
immutableId	Office365をSSOで利用する 場合の、認証先 ActiveDirectoryの objectGUIDをBASE64エン コーディングした値 同一ドメイン内で一意の値を割 り当てる必要があります。	lLOlZzMP30WLt+/B8QTKHQ==
azureAssignedLicenses	ユーザーに割り当てる Office365のライセンス	STANDARDWOFFPACK_FACULTY
azureDisabledPlans	ユーザーに禁止する Office365のライセンス	SHAREPOINTENTERPRISE
azureGroups	ユーザーが所属する Office365のグループ	"group1,group2"

Office365では、各ライセンスごとに利用可能なサービスが決まっています。ユーザーに割り当てたライセンス のうち、特定のサービスの利用を禁止したい場合、ユーザーごとに利用を禁止するプランを 「azureDisabledPlans」に指定してください。

ENTERPRISEPACK ライセンスの場合

プラン名	説明
RMS_S_ENTERPRISE	Azure Active Directory Rights
OFFICESUBSCRIPTION	Office 365 ProPlus
MCOSTANDARD	Lync Online
SHAREPOINTWAC	SharePoint Online



EXCHANGE_S_ENTERPRISE Exchange Online



6. グループを対象とした操作

6.1 グループ登録

グループを1件登録したい場合は、「グループ登録」を選択します。

画面に表示される設定項目は、Unicorn ID Managerの設定内容によって異なります。

	ログアウシ システム語 Unicorn IDManager ユニコーンIDマネージャー ログアウ	<u>가</u> 定 定 ple pot
Menu	グループ登録	
1 ユーザー管理	説明(属性名) ※: 必須項目 值	
ロ ユーザー登録	グループ名 (groupname) <mark>※</mark>	
ロ ユーザー一覧	説明 (description)	
ロ ユーザーー括操作		
□ 実行結果一覧	追加可能なメンバーの「属メンバー	
ロ パスワード変更	administrator _追加_	
ロパスワード変更履歴	csvadduser02 _■ ←削除←	
□ ユーザー更新履歴	csvadduser03 googleusertest01	
「グループ管理	guest	
ログループ登録	osstech	
ログループ一覧	osstech-test01 v	
ログループ更新履歴		
	対象レポジトリ	
	Mayample google Mayample ad	
	e example-google e example-au	
	登録	
	© 2011 Open Source Solution Technology Corporation, All Rights Reserved.	

デフォルト値が設定されている項目には、値が入力されています。

「※」となっている箇所は値の入力が必須の項目です。それ以外の値については、空白のままでも構いません。

各項目の入力を完了した後に、最下段の「対象レポジトリ」を選択します。

チェックを外した「対象レポジトリ」に対しては、グループの登録が行われませんので、グループ登録を行いたくな いレポジトリがある場合に選択してください。





いずれかのレポジトリへの登録がエラーになった場合でも、「OK」が表示されているレポジトリに対するグループ登録は成功していますので、エラーになったレポジトリに対してのみ再登録を実施してください。

※ 既にグループ登録済みのレポジトリに対するグループ登録操作を行っても、「グループが既に存在します」というエラーになるのみですので、再登録の操作を実施しても問題ありません。

|| 6.1.1 注意事項

グループ登録時に値を入力する際の注意事項です。

- 追加可能なユーザー
 - ユーザー登録直後は、最新のユーザーが表示されていません。グループにユーザーを追加した場合は、ユーザーー覧またはグループー覧で一覧取得ボタンをクリックして、表示されるユーザーを最新にする必要があります。



6.2 グループー覧取得

各レポジトリに登録されたグループ情報の一覧を取得したいときは、サイドメニューの「グループ一覧」を選択します。

	Unicorn IDManager	対象組織 ログインユ	<u>ログアウト</u> <u>システム設定</u> 載:LDAPのみ ーザー:root	
Menu トップ ユーザー管理 ユーザー登録 ユーザー一覧 ユーザー-括操作 実行結果一覧	グループー覧 ※表示されている一覧は、2012/02/20 14:28時点のものです。 最新の一覧を取得したい場合は、一覧取得をクリックして下さい。 - 覧取得 検索 検索 条件 グループ名: 検索 全件数:14		3	
ロ パスワード変更	グループタ▼ 説明	GID番号	onlyldan 🛆	
ロ パスワード変更履歴	Group01 学校関係者(教職員や卒業生, 在籍中の学生を除くすべてのユーザー)	78901	True	
■グループ管理	Group02 教職員を管理するためのグループ	1234	True	
ロ グループ登録	Group03 理工学部の学生を管理するためのグループ	1235	True	
□ グループ一覧	<u>Group04</u> エ学部の学生を管理するためのグループ	1236	True	
	Group05 理学部の学生を管理するためのグループ	1237	True	
	Group06 経営工学部の学生を管理するためのグループ	1238	True	
	Group07 薬学部の学生を管理するためのグループ	1239	True	
	Group08 経済学部の学生を管理するためのグループ	1240	True	
	Group09 文学部の学生を管理するためのグループ	1241	True	
	Group10 商学部の学生を管理するためのグループ	1242	True	
	testgroup001	1000	True	
	<u>testgroup002</u> Appsのユーザを一元管理する。本番運用後は削除すること。	1002	True	
	testgroup018	9798783	True	
	testgroup019	6226451	True	
	 CSV出カ 一覧取得に失敗する場合は、キャッシュをクリアして下さい。 	キャッシュクリ	7	
© 2011 Open Source Solution Technology Corporation, All Rights Reserved.				

画面には、これまでに取得したグループ一覧情報が表示されています。

「一覧取得」をクリックすると、最新のグループ一覧の取得処理がバックグラウンドで開始されます。取得中は「一覧取得中です」のメッセージが表示されます。一覧取得中も操作は可能です。

	Unicorn IDManager		対象組縦 ログインユ	<u>ログアウト</u> <u>システム設定</u> 戦:LDAPのみ ーザー:root
Menu トップ ユーザー管理 ロユーザー登録 ロユーザー一覧 ロユーザーー「騙 ロユーザー「「騙你 ロスーザー「「「」	グループー覧 ※表示されている一覧は、2012/02/20 14:28時点のものです。 最新の一覧を取得したい場合は、一覧取得をクリックして下さい。覧取得 検索 検索 全件数:14	身 — 5 次 »	覧取得中です	
ロバスワード変更	グループ名▼ 説明		GID番号	onlyldap
ロバスリード変更履歴	Group01 学校関係者(教職員や卒業生、在籍中の学生を除くすべてのユーザ	ŕ—)	78901	True
■グループ管理	Group02 教職員を管理するためのグループ		1234	True
ロ グループ登録	 Group03 理工学部の学生を管理するためのグループ		1235	True
ロ グループ一覧	Group04 工学部の学生を管理するためのグループ		1236	True
	Group05 理学部の学生を管理するためのグループ		1237	True
	Group06 経営工学部の学生を管理するためのグループ		1238	True
	Group07 薬学部の学生を管理するためのグループ		1239	True
	Group08 経済学部の学生を管理するためのグループ		1240	True
	Group09 文学部の学生を管理するためのグループ		1241	True
	Group10 商学部の学生を管理するためのグループ		1242	True
	testgroup001		1000	True
	<u>testgroup002</u> Unicorn IDMテスト用グループ。LDAP、Acive Directory、Googl Appsのユーザを一元管理する。本番運用後は削除すること。	le	1002	True
	testgroup018		9798783	True
	testgroup019	k	6226451	True
	<			
	CSV出力 一覧取得に失敗する場合は、キャッシュをクリアして下さ	U.	キャッシュクリ	7
	© 2011 Open Source Solution Technology Corporation, All Rights Res	erved.		~

取得が完了すると、「一覧取得中です」のメッセージが消え、各レポジトリから取得したグループ情報を統合した 形式で、グループー覧情報がアルファベット順に表示されます。

- 表の最後のカラムは、各レポジトリにおけるグループのログイン許可状況です。以下の3つのステータス があります。
 - 。「True」: グループが登録されており、ログイン可能です。
 - 。「False」: グループが登録されていますが、ログイン禁止です。
 - 。「空白」:グループが登録されていません。

「CSV 出力」ボタンをクリックすると、一覧情報を CSV ファイルとしてダウンロードすることができます。



6.3 グループ情報更新

グループ情報を更新するときは、「グループー覧」のグループ名のリンクをクリックします。

各レポジトリから収集した情報を統合し、次の画面で表示します。

Unicorn IDManager	ログアウト システム設定 対象組織 : example ログインユーザー : root
Menu グループ情報更新 トップ 説明(属性名) ※: 必須項目 値 ユーザー管理 グループ名(cn) testgroup02 ロユーザー管面 説明(description)	
□ ユーザーー括操作 □ 実行結果一覧 □ パスワード変更 □ パスワード変更履歴 □ ユーザー更新履歴 ■ グループ管理 □ グループー覧 □ グループー覧 □ グループー覧	
文文 ジェン ジェン 文象レポジトリ 『 example-google 更新 削除 戻る © 2011 Open Source Solution Technology Corporation, All Rights	Reserved.

入力値を変更して更新ボタンをクリックすると、グループ情報が更新されます。更新の他に削除ができます。削除の場合は、入力値の変更は不要です。

グループを削除すると、もとには戻せないため(再登録はできます)、グループ削除確認画面で確認を行って、問題なければ削除ボタンをクリックして下さい。

最下段の「対象レポジトリ」のチェックを外したレポジトリに対しては、グループの更新が行われません。グループ 更新を行いたくないレポジトリがある場合に選択してください。

7. Google Apps 処理時のエラーメッセージ

Google Apps に対するユーザー登録、削除、更新時などに履歴の詳細にエラーが記録されることがあります。 記録されるエラーとその原因について下記を参照してください。

エラーメッセージ	原因
Domain user limit reached.	ドメインに作成できるユーザー数が制限に達しています。
Entity already exists.	指定したエントリは既に存在しています。
Resource Not Found: userKey	指定したユーザー名のユーザーが存在しません。
Resource Not Found: groupKey	指定したグループ名のグループが存在しません。
Resource Not Found: memberKey	指定したメンバーがグループに存在しません。



8. 管理者ユーザーの管理

本章では、Unicorn IDM の管理者ユーザーの管理について説明します。

8.1 管理者の登録

通常はUnicorn IDM の初期設定時に管理者(スーパーユーザー)を1名登録済みです。管理者ユーザーを追加したい場合は、次の手順で登録します。

1. Unicorn IDM の管理画面にアクセスし、管理者ユーザーでログインします。

https://unicornsv.example.com/unicornIDM/admin/

2. 管理者メニュー画面の「サイト管理」→「Auth」→「ユーザー」の「追加」をクリックします。

管理者メニュー		ようこそ admin . パスワード変更 / ログアウト Unicorn ID Manager
サイト管理 Auth		豪近行った操作
グループ ユーザ	+登録 / ⅔	更 <mark>操作</mark> 更 ⊿ Google
Backends LDAP設定(Samba3オプション)	●登録 ∥翌	パックエンド(Google Apps) グLDAP バックエンド(LDAPサーバー)
LDAP設定(Yahoo! Mailオプション) オブジェクトクラス設定(Active Directory)	 ◆登録 / 翌 ◆登録 / 翌 	
オプジェクトクラス設定(Google Apps) オプジェクトクラス設定(LDAP)	 ◆登録 / ⅔ ◆登録 / ⅔ 	 更 ダ student 対象相応 プ ActiveDirectory
バックエンド(Active Directory サーバー) バックエンド(Google Apps)	 ◆登録 / 翌 ◆登録 / 翌 	 アリンド(Active Directory サーパー) 中Google パックエンド(Google Apps)
バックエンド(LDAPサーバー) 対象組織	 ◆登録 / 翌 ◆登録 / 翌 	● ActiveDirectory バックエンド(Active Directory サーバー) ② LDAP
属性設定(Active Directory) 属性設定(Google)	 ●登録 / 翌 ●登録 / 翌 	で更 ● LDAP バックエンド(LDAPサーバー)
属性設定(LDAP) 移行支援機能(GoogleからGoogle)	 ●登録 / 翌 ●登録 / 翌 	· 更 更
移行支援機能(LDAPからGoogle) Sites	╋登録 / ⅔	
サイト	骨登録 ∥翌	更

3. ユーザー名とパスワードを入力し、右下の「保存」をクリックします。ユーザー名には、「a-z」、「A-Z」、「0-9」の文字のみ利用可能です。

なお、管理メニューへのログインは、上記で登録したパスワードの他に、レポジトリでも認証が行われますので、いずれかの認証に成功すれば、Unicorn ID Managerにログイン可能です。

上記の手順で登録した管理者はスーパーユーザー権限を持たないため、管理者ユーザーの登録作業や、 Unicorn ID Managerの「システム設定」(https://unicornsv.example.com/unicornIDM/admin/)を行 なえません。



管理者メニュー	ようこそ admin . パスワード変更 / ログアウト Unicorn ID Manager
ホーム > Auth > ユーザ > 登録 ユ	ーザ
ユーザ を追加	
まずユーザ名とパスワー	ドを登録してください。その後詳細情報が編集可能になります。
ユーザ名:	admin
	この項目は必須です。半角アルファベット、半角数字、@/./+/-/_ で30文字以下にしてください。
パスワード:	•••••
パスワードの確認:	
	確認のため、再度パスワードを入力してください。
	保存してもう一つ追加保存して編集を続ける保存

新たに作成した管理者でシステム設定も行ないたい場合には、ユーザー登録後に、「パーミッション」設定の「ス タッフ権限」、「スーパーユーザー権限」の両方にチェックを入れてください。

ユーザー名:	XXXXX		
	この項目は必須です。半角アルファベット、半角数字、半角アンダーバーで30文字以下にしてください		
パスワード:	sha1\$4d31f\$2dabd389e8e32f31990a9176b7f;		
	'[algo]\$[salt]\$[hexdigest]'形式か、パスワード変更フォームを使ってくたい。		
國人情報			
名:			
姓:			
メールアドレス:			
ペーミッション			
🗌 スタッフ権限			
	ユーザが管理サイトにログイン可能かどうかを示します。		
✔ 有効			
	ユーザがアクティブかどうかを示します。アカウントを消す代わりに選択を解除してください。		
□ スーパーユーザ	"権限		
	全ての権限を持っているとみなされます。		



8.2 管理者ユーザーのパスワード変更

管理者ユーザーのパスワードは次の手順で変更します。

- Unicorn IDM の管理画面にアクセスし、管理者ユーザーでログインします。 https://unicornsv.example.com/unicornIDM/admin/
- 2. 画面右上部の「パスワード変更」をクリックします。

管理者メニュー	ようこそ admin. <mark>パスワード変更</mark> ィログアウト
	Unicorn ID Manager

3. 「元のパスワード」と「新しいパスワード」を入力し、「パスワードの変更」をクリックします。

管理者メニュー
ホーム > パスワードの変更
パスワードの変更 セキュリティ上の理由から元のパスワードの入力が必要です。
元のパスワード:
新しいパスワード:
新しいパスワード (確認用) :
パスワードの変更

4. 以上で完了です。



9. システム関連情報

本章では、Unicorn IDM のシステム関連情報について説明します。

9.1 関連ファイル一覧

Unicorn IDM に関連するファイルは、以下に配置されています。

ファイル	内容
/opt/osstech/lib/unicornIDM	システムのプログラム一式
/opt/osstech/var/lib/unicornIDM/unicornIDM.db	システムの設定パラメーターなど
/opt/osstech/var/lib/unicornIDM/uploads/	アップロードした CSV ファイル
/opt/osstech/var/lib/unicornIDM/results/	各操作ごとの操作結果
/opt/osstech/var/lib/unicornIDM/summary/	操作結果のサマリ情報
/opt/osstech/var/log/unicornIDM/	システムのログ情報



9.2 設定のバックアップ

Unicorn IDM の設定をバックアップする場合は、以下のファイルを保存してください。

ファイル	内容
/opt/osstech/var/lib/unicornIDM/unicornIDM.db	システムの設定パラメーターなど
/etc/httpd/conf.d/uniconrIDM.conf	Apache 用設定ファイル
/etc/httpd/conf/httpd.conf	Apache 用設定ファイル
/etc/httpd/conf.d/ssl.conf サーバー証明書ファイル/秘密鍵	Apache 用設定ファイルおよび関係するサー バー証明書/秘密鍵(SSL通信を利用する場 合はバックアップが必要です。)
/etc/openldap/ldap.conf	LDAPクライアントファイル(ADとの連携で 設定変更した場合はバックアップが必要で す。)
/opt/osstech/var/lib/unicornIDM/(Google 接続 用ファイル)	Google Apps に接続するための Private key ファイル(Googleとの連携を行っている 場合はバックアップが必要です。)

OSSTech

10. 注意点

10.1 サイトについて

管理者メニューに「サイト」という項目があり、ここにデフォルトで「example.com」というサイトが登録されています。

管理者メニュー		ようこそ admin . パスワード変更 / ログアウト Unicorn ID Manager
サイト管理 Auth		最近行った操作
グループ ユーザ	 骨登録 / 変更 骨登録 / 変更 	操作 ^夕 Google パックエンド(Google Apps)
Backends LDAP設定(Samba3オプション) LDAP設定(Yahoo! Mailオプション) オブジェクトクラス設定(Active Directory) オブジェクトクラス設定(Google Apps) オブジェクトクラス設定(LDAP) バックエンド(Active Directory サーパー) バックエンド(Google Apps) パックエンド(LDAPサーパー)	 ◆登録 / 変更 	 ◆ LDAP パックエンド(LDAPサーバー) ◆ LDAP パックエンド(LDAPサーバー) ◆ LDAP パックエンド(LDAPサーバー) ◆ student 対象組織 ◆ ActiveDirectory パックエンド(Active Directory サーバー) ◆ Google パックエンド(Google Apps) ◆ ActiveDirectory
対象組織 属性設定(Active Directory) 属性設定(Google) 属性設定(LDAP)	 ◆登録 / 変更 ◆登録 / 変更 ◆登録 / 変更 ◆登録 / 変更 	パックエンド(LDAPサーバー) ◆ LDAP パックエンド(LDAPサーバー) ◆ LDAP パックエンド(LDAPサーバー)
移行支援機能(GoogleからGoogle) 移行支援機能(LDAPからGoogle) Sites	◆登録 / 変更	
サイト	骨登録 ∥変更	

管理者メニュー		ようこそ admin . パスワード変更 / ログアウト Unicorn ID Manager
ホーム > Sites > サイト		
変更する サイト を選択		(サイトを追加 +)
検索		
操作: 実行 1個の内ひとつも選択されていません		
□ ドメイン名	▽ 表示名	
example.com	example.com	
1 サイト		

このサイトの設定は、Unicorn IDM の内部で使用しているライブラリの仕様上、必ず一つは必要になります。そのため、「example.com」の設定を削除しないようご注意ください。



11. 改版履歴

- 2014年12月15日
 - Unicorn ID Manager v2.3 対応
- 2015年3月16日
 - 。 「レポジトリ」のことを「組織」としていた誤記を修正
 - 。 設定バックアップのファイルに加筆
- 2015年12月1日
 - Unicorn ID Manager v2.4 対応
 - 。 Office365 関連の設定項目を追記